

事業番号	09 05 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域ぐるみで行う農地の保全活動への支援	部局	農政部	課・室	農地整備課	
		実施期間	H19～	E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見 6-1 個性豊かな地域づくりの推進					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 農村地域における過疎化・高齢化の進行や担い手の減少などにより、地域の協働で行われてきた水路、農道など地域資源の保全管理に支障が生じている。
	【目指す姿】 農業者をはじめとする地域住民が取り組む水路の泥上げや農道の路面維持、植栽による景観形成など、農地・農業用施設等の適切な保全管理を支援し、農業・農村が持つ多面的機能を次代に引き継ぐ。
	【実施内容】 多面的機能支払事業 720組織

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No.	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況				
事業コスト	1	多面的機能支払事業による活動面積 (ha)	39,504	39,542↗	39,707↗	40,269	未達成	前年度繰越	0	0
	2							現計予算	1,790,395	1,940,289
	3							合計(A)	1,790,395	1,940,289
	4							うち一般財源	588,655	640,329
								決算額(B)	1,790,390	1,934,691
								職員数(人)	9.00	8.90

成果指標設定理由	1 農業農村の多面的機能の維持発揮を目的として、地域資源の保全活動等を地域の協働で行う多面的機能支払事業による活動面積を成果指標に設定した。
----------	--

達成状況の分析	農業・農村が有する多面的機能の保全に関する研修会（21回）を開催し、事業制度の周知や機運の向上を図ったことにより、39,707haにおいて保全活動が行われたが、地域のリーダーとなる人材が不足しており、新たに取り組む組織が予定より少なかったため、目標をやや下回った。（達成率99%）
---------	--

主な取組	地域の共同活動への支援 農地等の保全活動、地域資源（農地・水路・農道・ため池等）の向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動を支援しました。（720組織）
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地域資源の保全活動（ため池堤体の草刈り）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地域住民による景観形成活動（植栽）</p> </div> </div>

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<p>活動の取組・継続に当たって、「集落をまとめるリーダーがいない」、「集落全体の合意形成が図れない」等の意見が多いため、活動を担う多様な人材の確保・育成が必要である。</p> <p>活動組織や市町村が行う書類作成等の事務について、負担軽減の要望が多く寄せられている。</p>	<p>市町村が行う新規地域のとりまとめの際に、個別相談等の支援を強化するとともに、継続組織に対しては、国が行うリーダー研修会等への参加を促すなど、指導者の育成と安定した組織体制づくりを支援する。</p> <p>活動組織及び市町村の事務負担軽減を図るため、活動組織の広域化や外部団体等への事務委託を促進するとともに、パソコンを活用した事務処理ソフトに関する研修会を開催する。</p>